

## 第3回 読売・民友杯福島県U-10サッカー大会 大会要項

- 1 主催 一般財団法人福島県サッカー協会
- 2 共催 読売新聞東京本社・福島民友新聞社・福島県東部読売会・福島県西部読売会
- 3 主管 一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会、相双サッカー協会4種委員会
- 4 後援 福島県、相馬市教育委員会
- 5 趣旨 青少年・少女健全育成の一貫として小学校低学年（U-10）の主要な大会の設立をし、この大会を通じ友情を深め、フェアプレーの精神を養い、県内のサッカーレベル向上を目指す。
- 6 日程 2019年9月21日（土）22日（日）
- 7 会場 相馬光陽サッカー場
- 8 参加資格 ・大会実施年度に一般財団法人福島県サッカー協会を通して公益財団法人日本サッカー協会（以下JFA）第4種及び日本スポーツ少年団に登録した団体（チーム）であること。登録した団体からの複数チームの出場も可とする。  
・上記チームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。
- 9 参加料 ¥10,000円を2019年9月6日（金）までに振り込むこと。  
東邦銀行 大槻支店 普通 379919  
一般財団法人福島県サッカー協会 会長 小池征
- 10 チーム構成 ・チームの編成は、引率指導者3名以内、選手16名以内、審判員1名（必須）とする。  
と条件 ・引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。  
・参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。  
・参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入していること。
- 11 参加チーム数 地区大会を勝ち抜いた16チームによって実施する。
- 12 大会形式 大会初日は1ブロック4チームによる4ブロックのリーグ戦を実施する。  
大会2日目は1位～8位決定戦（ブロック1、2位）、9位～16位決定戦（ブロック3、4位）を実施する。
- 13 審判 1人制で行う。（各1人の審判員と補助審判員が指名される）  
1位決定戦については本部派遣とする。  
1位決定戦を除いた試合については帯同審判員により行う。
- 14 組み合わせ 大会実行委員会で決定する。
- 15 表彰 ①優勝：優勝カップ、優勝トロフィー、表彰状、メダルを授与する。  
②準優勝：準優勝トロフィー、表彰状、メダルを授与する。  
③第3位：トロフィーと表彰状、及びメダルを授与する。  
④個人賞として大会最優秀選手賞（読売賞）1名・大会ベストGK賞（民友賞）1名・大会ベスト7名に賞品を授与する。
- 16 競技者の数および交代

- ① 1チーム8人の競技者によって行われ、競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
- ②登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- ③試合開始前の1チームの競技者の最少人数は6人とし、試合中いずれかのチームが6人未満になった場合、試合は続けないものとし、当該チームを不戦敗とする。

17 競技規則 JFA「8人制サッカールールと審判方」の「8人制サッカールール」による。

但し、以下の項目については大会規則を定める。

- ① 試合時間は30分（15分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。  
規定の試合時間内に勝敗が決しない場合、リーグ戦は引き分けとなる。予選リーグの順位決定は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点合計の多い順に決定する。但し、勝点合計が同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。

順位決定戦においてはPK方式により次回戦進出チームを決定する。

但し決勝戦は5分ハーフの延長戦を行い、それでも決しない場合はPK方式により優勝チームを決定する。

8人制サッカールールから抜粋

延長戦およびPK方式

②（略）

②PK方式において、両チーム3人ずつの競技者がキックを行ったのち、両チームの得点と同じ場合は、同数のキックで一方のチームが他方より多く得点するまで交互に順序を変えることなくキックは続けられる。

- ②テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。
- ③ベンチに入ることができる人数は(交代要員8名以内、引率指導者3名以内)とする。
- ④各試合において各1人の審判員と補助審判員が指名される。
- ⑤アディショナルタイム（ロスタイム）の表示については実施しない。
- ⑥暑熱下において、前・後半の中程で「cooling Break または飲水タイム」を採用する。  
「cooling Break または飲水タイム」の有無を前・後半開始前に両チームに通告する。
- ⑦負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数は2名以内とする。
- ⑧本大会に参加する選手は、JFAの発行した選手証を持参しなければならない。但し写真登録により顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。  
\*選手証とは、JFAWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコンの画面に表示したものを示す。選手証等の提示は当該チーム試合日毎に求める。

⑨ピッチサイズは原則次の通りとする。縦 68m・横 50m・ペナルティエリア：12m

・ゴールエリア：4m・センターサークル：半径 7m

・ペナルティマーク：8m・ペナルティアーク：半径 7m の円弧

⑩ゴール：ゴールの内のり縦 2.15m、横 5m

⑪ユニフォームは参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。

ただし、ユニフォーム（ゴールキーパーを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

またチームは試合会場に正・副 2 組のユニフォームを持参しなければならない。

選手番号については 1～99 を使用し 0 は認めない。

⑫大会期間中、異なる試合において警告を 2 回受けた者は次の 1 試合に出場できない。

⑬退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律委員会で決定する。

⑭中断及び対応について：試合中、降雨・雷の際は大会本部の判断で中断する。

再開方法は中断から 20 分様子を見、再開が難しい場合、前半終了前はスコアに関係なく再試合とする。前半終了後は、同点の場合はトスにて次回戦進出チームを決定し、得点に差がある場合はそこで勝敗を決する。

18 宿泊手配 相双サッカー協会 4 種委員会より別途ご案内いたします。

19 開会式 9 月 21 日午前 12 時 20 分から実施する。全チーム参加、選手はユニフォーム着用

20 閉会式 9 月 22 日午後 3 時（予定）から実施する。全チーム参加。

21 監督会議 9 月 21 日（土）午前 9 時より大会本部前にて行う。各チーム指導者 1 名参加すること。

22 参加申込 ①参加チームは、所定のエントリー表（データ形式）に必要な事項を入力の上、所属地区 4 種委員長宛てに e メールにてデータ送信すること。集合写真も一緒に送信すること。

②エントリー表、メンバー提出用紙は、県 4 種公式ホームページよりダウンロードしてください。